国立精神・神経医療研究センターで

「薬物使用と生活に関する全国高校生調査」

にご参加いただいた皆様へ

このたび、国立精神・神経医療研究センターで「薬物使用と生活に関する全国高校生調査」でご提供いただいた情報を、下記の研究(「飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査」)の情報と統合して解析する研究を実施することとなりましたので、下記のとおり情報公開します。この研究で情報を使用することにより、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ございません。

ご不明なことなどがありましたら、問い合わせ窓口までご連絡ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

1.対象となる方

薬物使用と生活に関する全国高校生調査に参加された方

研究課題名:薬物使用と生活に関する全国高校生調査(承認番号 A2023-123)

研究責任者:国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部 嶋根卓也

該当の期間:2024年4月1日から2025年3月31日まで

2. 情報が提供される者の機関名・所属・氏名

機関名:国立精神・神経医療研究センター

所属·氏名: 精神保健研究所薬物依存研究部 嶋根卓也

3. 情報を提供する研究課題名と研究代表者の機関名・所属・氏名

本研究では、「飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査」で取得したデータが「薬物使用と生活に関する全国高校生調査」に提供され、同調査で取得したデータと統合して解析を行います。

研究課題名:飲酒·喫煙·薬物乱用についての全国中学生意識·実態調査研究が実施された期間:2022年4月1日~2025年5月31日まで

機関名:国立精神・神経医療研究センター

所属·氏名: 精神保健研究所薬物依存研究部 嶋根卓也

4. 提供される情報と取得方法について

「薬物使用と生活に関する全国高校生調査」で得られたデータのうち、以下の項目について、上記の「飲酒・喫煙・薬物乱用についての全国中学生意識・実態調査」で得られたデータと合わせて分析を行います。

対象となる情報:基本的な属性、生活に関する内容、飲酒・喫煙に関する内容、薬物使用に関する内容 取得方法:いずれも無記名の自記式アンケートにより収集された情報

5. 情報の利用目的及び利用方法

本研究と本研究に情報提供を行う研究は、いずれも「全国の青少年における飲酒・喫煙・薬物乱用の最新状況と経年的変化を明らかにすること」を目的としています。

両研究は対象者(中学生または高校生)が異なりますが、統合解析を行うことで、全国の青少年に関する 包括的な実態把握が可能になります。

情報の授受は、両研究を実施している研究者が記録媒体を用いて行い、安全管理措置を講じて取り扱います。収集した情報はいずれも無記名であり、個人を特定できる情報は含まれていません。

6. 利用又は提供を開始する予定日

研究開始日以降に順次実施予定です。

7. 問い合わせ窓口

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記問い合わせ担当者までお問い合わせください。

機関名:国立精神・神経医療研究センター

所属:精神保健研究所薬物依存研究部 氏名: 嶋根卓也

電話番号:042-341-2711(内線6218)

e-mail:takuya%ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)